

2021年7月20日

廃棄物処理関連施設の基幹的設備改良工事 4 件を受注

～本工事にて施設長寿命化、CO₂削減に貢献～

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：神戸市、社長：大濱敬織）は、2021年6月に岐阜県中津川市から「中津川市環境センターガス化溶融施設基幹的設備改良工事」、愛媛県西条市から「西条市道前クリーンセンター基幹的設備改良工事」、岡山県総社広域環境施設組合から「吉備路クリーンセンター基幹的設備改良工事」、並びに新潟県妙高市から「妙高クリーンセンターごみ焼却施設基幹改良工事」をそれぞれ受注しましたのでお知らせいたします。

本工事により、適切な管理の下、30年以上にわたり施設をお使い頂くことで、お客様の廃棄物処理施設の整備に係わるトータルコストの縮減と平準化に寄与し、安心、安全な循環型社会の形成に貢献します。

当社は、「今を越える発想で、健やかな環境と暮らしを次世代へ」をミッションとする中で、性能の向上やアフターサービスの充実など競争力強化に向けて積極的に取り組み、今後も新規施設建設だけでなく、インフラ長寿命化に資する、既納施設の長寿命化工事についても貢献してまいります。

記

1. 「中津川市環境センターガス化溶融施設基幹的設備改良工事」の概要

- (1) 工 事 名 : 中津川市環境センター
 ガス化溶融施設基幹的設備改良工事
- (2) 工 事 内 容 :
 - ① ガス化溶融施設の延命化を目的としたプラント設備
 主要機器の大規模更新及び改修工事
 - ② CO₂ 排出量を抑制するための設備改善
- (3) 工 期 : 2021年6月から2025年2月まで
- (4) 契 約 金 額 : 18億5千万円（消費税別）
- (5) 施 設 竣 工 : 2004年3月（約17年稼働）
- (6) 焼 却 方 式 : 流動床式ガス化溶融炉
- (7) 施 設 規 模 : 98トン/日（49トン/24h×2系列）
- (8) 本工事の特徴



中津川市環境センター 外観

- ① 稼働後17年経過した同施設の機能回復をさせると同時に、工事後10年以上の施設延命化を図る。
- ② 最新設備の導入、プレミアム効率モータ採用、インバータ化等により省電力化を図る。
- ③ 上述設備改善での省電力化によりCO₂排出量を5%以上削減することで、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用する。
- ④ 通常の操業計画を変えずに、停止中の系列の工事を順次行う。

2. 「西条市道前クリーンセンター 基幹的設備改良工事」の概要

(1) 工 事 名 : 西条市道前クリーンセンター基幹的設備改良工事

(2) 工 事 内 容 :

① ごみ焼却施設並びに粗大ごみ処理施設の機能回復、
延命化のための設備更新・改修

② CO₂ 排出量を抑制するための設備改善

(3) 工 期 : 2021年6月から2025年3月まで

(4) 契 約 金 額 : 56億円(消費税別)

(5) 施 設 竣 工 : 1991年10月(約29年稼働)

(6) 焼 却 方 式 : 流動床式焼却炉

(7) 施 設 規 模 : 200トン/日(100トン/24h×2系列)

(8) 粗大ごみ施設: 30トン/5h(ギロチン・回転式破碎機他)

(9) 本工事の特徴

① 地元建設会社とのJVによる契約。

② 稼働後29年経過した同施設の機能を回復させると同時に、工事後10年以上稼働可能なように延命化を図る。

③ 最新設備の導入、プレミアム効率モータ採用、インバータ化により省電力化を図る。

④ 上述の省電力化によりCO₂排出量を3%以上削減することで、環境省の循環型社会形成推進交付金を活用する。

⑤ 通常の操業計画を変えずに、停止中の系列の工事を順次行う。



西条市道前クリーンセンター 外観

3. 「吉備路クリーンセンター 基幹的設備改良工事」の概要

(1) 工 事 名 : 吉備路クリーンセンター基幹的設備改良工事

(2) 工 事 内 容 :

① 焼却施設並びに不燃ごみ処理施設の機能回復、延命化の
ための設備更新及び改修工事

② CO₂ 排出量を抑制するための設備改善

(3) 工 期 : 2021年6月から2024年2月まで

(4) 契 約 金 額 : 38億5千万円(消費税別)

(5) 施 設 竣 工 : 1997年3月(約24年稼働)

(6) 焼 却 方 式 : 流動床式焼却炉

(7) 施 設 規 模 :

① 焼 却 施 設 180トン/日(90トン/24h×2系列)

② 不燃ごみ処理施設 28トン/日(5h稼働/日)

(8) 本工事の特徴

① 稼働後24年経過した同施設の機能回復をさせると同時に、工事後15年以上の施設延命化を図る。

② 給じん装置システムの改造により更なる安定燃焼を実現するとともに、プレミアム効率モータの採用、インバータ化等により省電力化を図る。

③ 上述設備改善での省電力化によりCO₂排出量を5%以上削減することで、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用する。

④ 通常の操業計画を変えずに、停止中の系列の工事を順次行う。



吉備路クリーンセンター 外観

4. 「妙高クリーンセンターごみ焼却施設基幹改良工事」の概要

- (1) 工 事 名 : 環ク第 1 号ごみ焼却施設基幹改良工事
- (2) 工 事 内 容 :
 - ① 機能回復、延命化のための設備更新・改修
 - ② CO₂排出量を抑制するための設備改善
- (3) 工 期 : 2021 年 6 月から 2024 年 2 月まで
- (4) 契 約 金 額 : 23 億 3 千万円 (消費税別)
- (5) 施 設 竣 工 : 1996 年 12 月 (約 24 年稼働)
- (6) 焼 却 方 式 : 流動床式焼却炉
- (7) 施 設 規 模 : 70 トン/日 (35 トン/16h×2 炉)
- (8) 本工事の特徴



妙高クリーンセンター 外観

- ① 稼働後 24 年経過した同施設の機能回復をさせると同時に、工事後 15 年以上の施設延命化を図る。
- ② 給じんシステム、焼却炉の改造により更なる安定燃焼を実現し、プレミアム効率モータ採用、インバータ化等により省電力化を図る。
- ③ 上述の省電力化によりCO₂排出量を 3%以上削減することで、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用する。
- ④ 通常の操業計画を変えずに、停止中の系列の工事を順次行う。

以上

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL : 078-232-8018 FAX : 078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号